

# 「雨の日の過ごし方」に関するアンケート結果レポート

●アンケート実施期間 : 令和6年5月24日(金)~6月5日(水)

●回答数 : N=86(N=回答者数)

●アンケート実施形式 : 市公式 LINE●担当課 : 企画広報課

本アンケートは、四條畷市の魅力発掘、再発見を通して、まちにより愛着をもってもらい、定住・転入促進に もつなげるシティプロモーションの参考にすることを目的に、アンケートを実施しました。

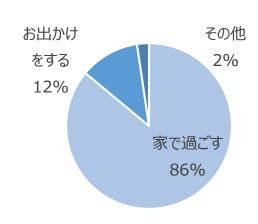
今回は、「雨の日の過ごし方」をテーマに、四條畷市での雨の日の過ごし方を伺いました。

### 【アンケート結果のポイント】

- ①雨の日は「家で過ごす」の回答が86%。
- ②誰と過ごすの回答では、「家族(親・配偶者・子どもなど)」が最も多く70%の回答。年代別では 30代と60代以上で多かった。また、「一人」の回答が29%あり、年代別では20代が最も多く、40 代、50代でも40%を超えていた。
- ③家での過ごし方は、「家族」と過ごす方は、「片付け・掃除」、「家事全般」の回答が多く、「一人」で 過ごす方は、「映画や動画を見る」、「インターネット・SNS」の回答が多い傾向にある。
- ④雨の日のメリットでは、「家族」と過ごす方は、「植木や農作物への水やりが省ける」、「「あじさい」など 季節の花を引き立てる」の回答が多く、「一人」で過ごす方は、「お出かけ先の人が少なくなる」、 「独特の風情を感じられる」の回答が多い傾向にある。
- ⑤少数回答でしたが雨の日のお出かけ先で、市内のスポットNo.1は「イオンモール四條畷」でした。
- ⑥雨の日の「お気に入りスポットと過ごし方」について、「雨の飯盛山」をはじめ雨ならではの風情を楽しんだり、家の中での楽しみ方、雨の日ならではの外出の楽しみ方など、個々の意見を伺えました。

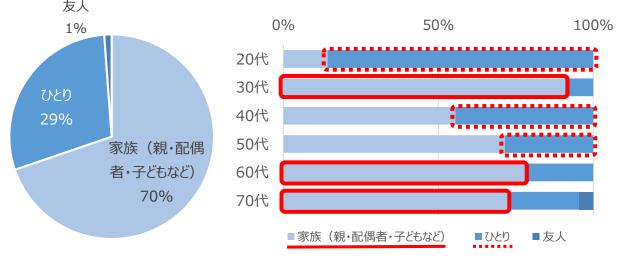
## ①雨の日(休日)は、どのように過ごすことが多いですか(N=86)

家で過ごす	74人
お出かけをする	10人
その他	2人

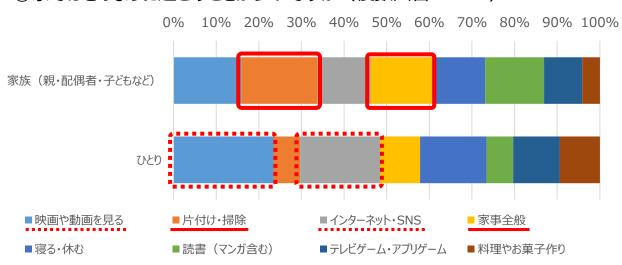


# 「家族」と「一人」、雨の日の過ごし方・価値観の違

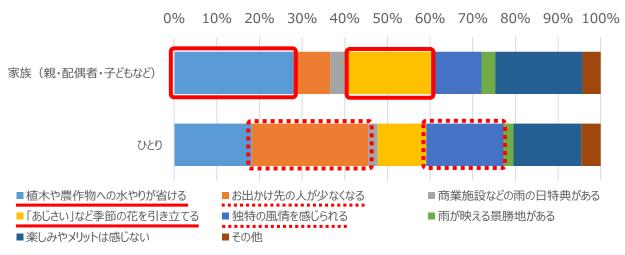
### ②雨の日(休日)は、誰と過ごすことが多いですか(N=86)



### ③家ではどのように過ごすことが多いですか(複数回答 N=74)



### ④「雨の日」ならではの楽しみやメリットを教えてください(複数回答N=86)





### ⑤雨の日にお出かけすることが多い市内スポットを教えてください。(複数回答/上位2項目)

※「①雨の日(休日)は、どのように過ごすことが多いですか」の質問で、「お出かけをする」と回答した10名に伺いました

(N=10)

雨の日にお出かけすることが多い市内スポットを教えてください	回答数
イオンモール四條畷	8
市立図書館(四條畷・田原)	2

# ⑥雨の日の「お気に入りスポットと過ごし方」があれば教えてください(自由記入・一部抜粋) ※文面はアンケート投稿のままを掲載しています。

年代	性別	雨の日の「お気に入りスポットと過ごし方」があれば教えてください。	
●自宅から、雨の「飯盛山」の景色や風情に癒される。			
70代	男性	家のベランダから見る、 <mark>飯盛山</mark> の風情が、妻を介護しての疲れを癒やしてくれる。	
50代	女性	自宅の2階から靄のかかった <mark>飯盛山</mark> を眺めながら読書をする。	
60代	女性	雨が降ると空気がキレイになって、 <mark>飯盛山</mark> の緑がキレイに見えます。緑は癒やされます。	
70代	男性	自分の家のベランダから見る、しっとりとした <mark>飯盛山</mark> の穏やかな山肌に、癒やされる。	
●雨は自宅で楽しみを見出す、じっとする。			
60代	女性	普段 手付かずな 引き出しやキッチン周りの整理をする。	
60代	女性	窓や外壁にケルヒャーをする。道路が濡れても気にならない。 夏は子どもに水着を着せて外で遊ばせる。温かい風呂を準備しておく。	
70代	男性	自宅の物置きが秘密基地になっていて長火鉢でお湯を沸かして読書しながらラジオを聞く	
●雨の日ならではの外出の楽しみ方がある。			
40代	女性	図書館	
70代	男性	整形外科、マッサージなどにいく。患者が少なくじっくりみてもらえる。	
20代	女性	朝だけnokkaのモーニングに出かけ、あとは家で夫と娘とのんびり過ごす。	
70代	男性	緑の文化園までドライブ。青葉に雨雫が一番美しい季節。	
70代	男性	雨の深北緑地、静かで緑が映える。	

雨の日は、「家で過ごす」と回答された方がほとんどでした。しかし、個々のお気に入りスポットを伺ったところ、 様々な『雨の四條畷市』の魅力が再発見できました。

雨で霞のかかった『飯盛山』を自宅などから眺める。緑の文化園に出かけて、雨雫で映える青葉を間近で 感じるなど、雨の日の四條畷を楽しむ参考にしてください。

アンケート、写真投稿のご協力ありがとうございました。